

# 実施評価自主点検表

～やってみよう！マネジメントシステム～

労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の構築には、決まった方法や順序はありません。自分の事業場の安全衛生管理活動の現状を確認し、その現状に合わせて取り組むべき事項を決め、無理することなく、できるところから構築してゆくことが大切です。

まずは労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針の第5条～第18条を盛り込んだ年間安全衛生計画を作成しましょう。

次に添付の「マネジメントシステム実施評価自主点検表」で、自社のシステム実施状況を自主点検して下さい。

リスクアセスメント結果に基づく措置が重点実施事項に盛り込まれている。  
安全衛生目標に基づく重点実施事項が、設定されている。  
実施内容ごとに、何らかの手順書が作成されている。  
システム監査が計画・実施されている。  
点数が60点以上（評価点合計×100/140）ある。

上記～を満たしている場合は、概ね労働安全衛生マネジメントシステムは「導入できている」と考えます。



「導入できている」場合は、「年間安全衛生計画」と点検結果を所轄労働基準監督署に報告して頂きますようお願いいたします。  
今後の行政運営の参考とさせていただきます。

別添のとおり自主点検を実施しましたので、「年間安全衛生管理計画」を添付のうえ、実施評価自主点検表を提出します。

労働基準監督署長殿

事業場名称 所在地	( ) -
業種	労働者数 ( 人 )
報告者 職・氏名	

## 労働安全衛生マネジメントシステム実施評価自主点検表

1 経営トップの安全衛生方針		評価点	得点	
1.1	経営トップの安全衛生方針が明確に示されているか	経営理念の中に安全衛生方針が取り込まれ、明確な目的と具体的内容が書面により示されている	4	
		安全衛生方針の目的と内容は具体的で書面により示されている	3	
		安全衛生方針が示されているが、その目的や内容は具体性に欠けている	2	
		安全衛生方針が口頭で示されているだけである	1	
		安全衛生方針が示されていない	0	
1.2	安全衛生方針は従業員に周知されているか	ほぼ全員(注1)がその内容を十分理解していて説明することができる	4	
		かなり多くの従業員(注2)がその内容を理解することができる	3	
		管理者、安全衛生担当者その他一部の従業員がその内容を知っている	2	
		管理者と安全衛生担当者くらいしかその内容を知らない	1	
		周知方法が決められていない	0	
1.3	安全衛生に必要な人手や予算を不足のないように配分しているか	安全衛生のための人手や予算は十分与えられており、安全衛生上必要なことは、ほぼ実施できているとほぼ全従業員が思っている	4	
		安全衛生のための人手や予算は概ね与えられており、安全衛生上必要なことは、概ね実施していると管理者、安全衛生担当者が思っている	3	
		安全衛生のための人手や予算は与えられているが、管理者など一部の者しか使用できない	2	
		安全衛生のための人手や予算は与えられているが、不十分である	1	
		安全衛生のための人手や予算について計画が立てられていない。	0	
1.4	経営トップのリーダーシップが発揮されているか	経営トップは常に安全衛生法令や社内規定を守り、従業員に対して熱心に安全衛生指導をし、必要な対策を率先して実施している。	4	
		経営トップは安全衛生法令や社内規定を守り、従業員に対して概ね熱心に安全衛生指導をし、必要な対策を概ね実施している。	3	
		経営トップは安全衛生に関する法令は守っており、従業員に対してときには安全衛生指導をしている	2	
		経営トップは安全衛生に関する法令は概ね守っているが、従業員に対する安全衛生指導は部下任せである	1	
		経営トップは安全衛生についてほとんど関心がない	0	
1.5	安全衛生方針に沿って従業員は積極的に安全衛生活動に参加しているか	危険予知、改善提案などの全員参加型の安全衛生活動が展開されており、ほぼ全従業員が積極的に参加している。	4	
		概ね全員参加型の活動に近づいており、かなり多くの従業員が積極的に参加している。	3	
		全員参加型の安全衛生活動にかなり多くの従業員は一応参加しているが、積極的に活動しているのは一部の従業員である	2	
		ごく一部のライン又は部署において安全衛生活動が活発であるが、事業場全体ではやや低調である	1	
		従業員の安全衛生活動への参加はきわめて低調である。	0	

(注1)「ほぼ全員」とは、90%以上の従業員を意味する。

(注2)「かなり多くの従業員」とは、半数よりも多い従業員を意味する。

2 組織体制の整備		評価点	得点	
2.1	経営トップが安全衛生に関する最高責任者であることが明示されているか	経営トップが安全衛生の最高責任者であることが安全衛生方針などに明示され、ほぼ全従業員に理解されている	4	
		経営トップが安全衛生の最高責任者であることが書面により明示され、かなり多くの従業員に理解されている	3	
		経営トップが安全衛生活動の最高責任者である旨の意思表示はしているが、書面では示されていない	2	
		経営トップには安全衛生が自らの責務であるとの認識は低く、部下に任せることが多い	1	
		経営トップには安全衛生が自らの責務であるとの認識はない	0	
2.2	安全衛生の主管部署と担当者が決められており、役割を果たしているか(スタッフ管理)	安全衛生の主管部署と担当者が決められており、いずれも十分に役割を果たしている	4	
		安全衛生の主管部署と担当者が決められており、いずれも概ね役割を果たしている	3	
		安全衛生の主管部署と担当者が決められているが、いずれも役割を十分に果たせないことがある。	2	
		安全衛生の担当者を指名しているが、役割を十分果たせないことが多い	1	
		安全衛生の主管部署と担当者が決められておらず、役割が不明確である	0	
2.3	安全衛生管理が全ての組織・ラインに組み込まれているか(ライン管理)	安全衛生管理が職場のすべての組織・ラインに組み込まれており、活動が活発に行われている	4	
		安全衛生管理が生産ラインに組み込まれており、概ね活動が活発に行われている。	3	
		安全衛生管理が生産ラインに組み込まれているが、活動は活発といえないことがある。	2	
		安全衛生管理は担当者が行っており、生産ラインには一部しか組み込まれていない	1	
		生産ラインには安全衛生管理が組み込まれていない	0	
2.4	安全衛生管理の責任者、担当者の役割分担と協力関係が明示されているか(スタッフ管理とライン管理者の協力関係を含む)	安全衛生管理の責任者、担当者の役割分担と協力関係が書面で示されている	4	
		安全衛生管理の責任者、担当者の役割分担は明示されているが、協力関係は口頭指示である	3	
		安全衛生管理の責任者、担当者の役割分担は明示されているが、協力関係は示されていない	2	
		安全衛生管理の責任者、担当者の役割分担が決められているが、明示されていない	1	
		安全衛生管理の責任者、担当者の職責・氏名が決められているだけである	0	
2.5	安全衛生委員会またはこれに代わる組織では安全衛生計画の作成、計画の実施状況の評価、災害調査などの調査審議が活発に行われているか	安全衛生計画の作成、計画の実施状況の評価、災害調査などの調査審議が活発に行われている	4	
		安全衛生計画の作成、災害調査などの調査審議は行っているが、その他は報告程度である	3	
		災害調査などの調査審議やパトロールは行っているが、その他は報告程度である	2	
		安全衛生委員会または職場安全衛生会議などの組織は設けられているが、活動な活発とはいえない	1	
		安全衛生の主管部署または担当者が決められているだけで、安全衛生委員会などは設けていない	0	

3 リスクアセスメントの実施(危険有害要因の把握とその対策)		評価点	得点	
3.1	専門知識と実務能力を有する担当者がリスクアセスメントを実施し職場の危険有害要因を見つけ出しているか(必要に応じ外部専門家を活用すること)	専門知識と能力を有する担当者又は外部専門家によるリスクアセスメントを1年に数回(注3)行っている	4	
		専門知識と能力を有する担当者又は外部専門家によるリスクアセスメントを1年に1,2回行っている	3	
		安全衛生担当や安全衛生委員会による職場の安全衛生点検を1年に数回行っている	2	
		安全衛生担当や安全衛生委員会による職場の安全衛生点検を1年に1,2回行っている。	1	
		職場の安全衛生点検やパトロールは行っていない	0	
3.2	危険有害要因はチェックリストを活用したり、作業に潜在する危険を従業員から聞き取るなどの手順に従って調査しているか	チェックリストを用いてリスクアセスメントを行い、作業員から潜在危険をその手順に従って聞き出している	4	
		チェックリストを用いてリスクアセスメントを行い、作業員からヒヤリハットなどの報告をさせている	3	
		チェックリストを用いてリスクアセスメントを行っているが、作業員からの聞き取りは行っていない	2	
		チェックリストを用いないで安全衛生点検を行い、作業員からヒヤリハットなどの報告をさせている	1	
		職場に潜在する危険有害要因を掘り起こすための特段の工夫はしていない	0	
3.3	機械・設備、工程、原材料の変更時には特別に危険有害要因を調査しているか	メーカー側に危険有害情報の提供を求め、社内の専門チームまたは外部専門家による事前の安全衛生評価を行っている	4	
		メーカー側が提供する危険有害情報に基づいて、担当者が事前の安全衛生点検を行っている	3	
		安全衛生担当者と安全衛生委員会による事前の安全衛生点検を行っている	2	
		安全衛生担当者が事前の安全衛生点検を行い、安全衛生委員会などに報告している	1	
		事前の安全衛生点検や安全衛生評価は行っていない	0	
3.4	見つけ出した危険有害要因について予防措置を検討し、報告する制度ができていないか	リスクの高いものは予防対策を検討し、その結果を安全衛生委員会などや事業者に報告している	4	
		リスクの高いものについて、予防対策の必要性を安全衛生委員会や事業者に報告している	3	
		リスクの高いものについて、予防対策を検討しているが、報告制度はできていない	2	
		リスクと予防対策の必要性の判断は、安全衛生担当者に任せている	1	
		危険有害要因を見つけて出しても、予防対策の検討は行っていない	0	
3.5	災害や事故が発生したときは原因調査を行い、その結果が活かされているか	社内の専門チーム又は外部専門家による原因究明と同種災害の防止対策を検討するほか、安全衛生管理システムの欠陥調査等の見直しに役立っている	4	
		社内の専門チーム又は外部専門家による原因究明と同種災害の防止対策を検討している	3	
		安全衛生の責任者と担当者が災害調査を行い、その結果を安全衛生委員会などに報告している	2	
		安全衛生主管部署と担当者が災害調査をおこなっているが、原因究明まではできていない	1	
		監督署や警察署への対応をするのみで、自社では災害調査は行っていない	0	

(注3)「1年に数回」とは、四半期に1回程度以上を目安にしている

4 安全衛生計画 (教育訓練計画については後掲6を参照)		評価点	得点	
4.1	目標を定めた安全衛生計画が作成されているか	年間安全衛生計画が作成されており、重点実施事項ごとに達成目標が数値で示されている	4	
		年間安全衛生計画が作成されており、重点実施事項ごとに達成目標が掲げられている	3	
		年間安全衛生計画が作成されており、重点実施事項が掲げられている	2	
		安全衛生について、年間を通じてどの時期にどのような事項を実施するか計画している	1	
		安全衛生計画を作成していない	0	
4.2	計画の作成に際して従業員又はその代表から意見を聴いているか	労働組合又は職制を通して、事前に全従業員から計画案に対する意見を聴いている	4	
		安全衛生委員会などの組織のメンバーから、事前に計画案に対する意見を聴いている。	3	
		主だった現場代表から、事前に計画案に対する意見を聴いている	2	
		平素安全衛生委員会などで出された意見を取り入れており、新たに計画案に対する意見を求めている	1	
		安全衛生計画の作成に際して、従業員の意見は聴いていない	0	
4.3	計画には安全衛生法令や指針などに基づく必要な措置が重点実施事項として盛り込まれているか	重点実施事項を決める際に、法令(特に労働安全衛生法の特別規則(注4))や行政、メーカーの指針に基づく必要な措置が漏れないよう社内の専門チームで検討し、安全衛生委員会に諮っている	4	
		重点実施事項を決める際に、法令(特に労働安全衛生法の特別規則)や行政、メーカーの指針に基づく必要な措置が漏れないよう安全衛生の主管部署で検討している	3	
		安全衛生の責任者と担当者が法令集と過去の経験を頼りに重点実施事項を決めている	2	
		安全衛生の主管部署と担当者が、前年の重点実施事項をほぼそのまま取り入れている	1	
		安全衛生計画に取り入れる重点実施事項について検討していない	0	
4.4	緊急・異常事態に対応するための体制の整備と処置計画はできているか	社内及び外部機関との連絡体制のほか、災害事故に応じた詳細な処置計画が文書化されている	4	
		社内及び外部機関との連絡体制のほか、災害事故に応じた処置計画が概ねできている	3	
		特定の重篤災害発生時の連絡体制と処置計画はできているが、緊急・異常事態への対応には不備がある	2	
		社内連絡体制と外部機関への通報体制だけはできている	1	
		緊急・異常事態に対応するための体制の整備と処置計画のいずれもできていない	0	
4.5	計画の実施状況(達成度)の評価とその結果に基づく計画の見直しは行われているか	重点実施事項ごとに詳細な達成度評価を行い、次年度の安全衛生計画の見直しに活かしている	4	
		重点実施事項ごとに概ね達成度評価を行い、次年度の安全衛生計画の見直しに活かしている	3	
		重点実施事項のいくつかは達成度評価を行い、次年度の安全衛生計画の見直しに活かしている	2	
		達成度評価は行っていないが、担当者の判断により次年度の新たな安全衛生計画を立てている	1	
		達成度評価とそれに基づく安全衛生計画の見直しのいずれも行っていない	0	

(注4)「労働安全衛生法の特別規則」とは、労働安全衛生法や労働安全衛生規則等に関係する有機則、クレーン則、特化則などを意味する

5 安全衛生活動		評価点	得点	
5.1	リスクアセスメントの実施結果に基づいて優先度の高いものから順に予防対策を実施しているか	リスクの評価を十分行って優先度の高いものから予防対策を検討し、実施している	4	
		リスクの評価は不十分ながら、概ね優先度の高いものから予防対策を検討し、実施している	3	
		リスクの評価は不十分ながら、概ね優先度の高いものから予防対策を検討しているが、対策の実施は十分とはいえない	2	
		担当者の経験と勘により概ね優先度の高いものから予防対策を検討しているが、対策の実施は十分とはいえない	1	
		リスクの評価と予防対策の優先度検討のいずれも行っていない	0	
5.2	安全通路の確保、機械設備の点検検査、作業手順の作成などの安全対策は適正に行われているか	職場ごとに安全通路の確保、機械設備の点検検査、作業手順の作成などの安全対策(以下「各種安全対策」という)が、適正に行われている	4	
		職場ごとに各種安全対策が概ね適正に行われている	3	
		職場によっては各種安全対策の一部に不備がある	2	
		職場ごとに各種安全対策を実施していたが、しばしば後戻りしている	1	
		どの職場も、各種安全対策が適正に行われているとはいえない	0	
5.3	化学物質管理は適正に行われているか	職場ごとに化学物質等安全データシート(以下「MSDS」という)などを活用して、化学物質管理は適正に行われている	4	
		職場ごとにMSDS等を活用して、概ね化学物質管理は適正に行われている	3	
		職場によっては化学物質管理の一部に不備がある	2	
		職場ごとに化学物質管理は適正に行われていたが、しばしば後戻りしている	1	
		どの職場も、化学物質管理が適正に行われているとはいえない	0	
5.4	作業環境測定、健康診断、快適職場づくりなどの労働衛生対策は適正に行われているか	職場ごとに作業環境測定、健康診断、快適職場づくりなどの労働衛生対策(以下「各種労働衛生対策」という)が適正に行われ、作業環境管理と健康管理における相互のデータ活用もなされている	4	
		職場ごとに各種労働衛生対策が概ね適正に行われている	3	
		職場によっては各種労働衛生対策の一部に不備がある	2	
		職場ごとに各種労働衛生対策を実施していたが、しばしば後戻りしている	1	
		どの職場も各種労働衛生対策が適正に行われているとはいえない	0	
5.5	安全衛生保護具の備え付け、着用指導は適正に行われているか	作業ごとに安全衛生保護具の備え付けと着用指導は適正に行われている	4	
		作業ごとに安全衛生保護具の備え付けと着用指導は概ね適正に行われている	3	
		作業によっては安全衛生保護具の備え付けと着用指導の一部に不備がある	2	
		作業ごとに安全衛生保護具の備え付けと着用指導は適正に行われていたが、しばしば後戻りしている	1	
		どの作業も安全衛生保護具の備え付けと着用指導が適正に行われているとはいえない	0	

6 安全衛生教育訓練		評価点	得点	
6.1	目標を定めた教育訓練計画が作成されているか	教育訓練に係る年間計画が作成されており、重点実施事項ごとに達成目標が数値で示されている	4	
		教育訓練に係る年間計画が作成されており、重点実施事項ごとに達成目標が掲げられている	3	
		教育訓練に係る年間計画が作成されており、重点実施事項が掲げられている	2	
		教育訓練について、年間を通してどの時期にどのような事項を実施するか計画している	1	
		教育訓練に係る計画を作成していない	0	
6.2	教育訓練計画には法令や行政指導通達に基づく安全衛生教育、就業制限に係る資格教育が盛り込まれているか	教育訓練に係る重点実施事項を決める際に、法令(特に労働安全衛生法の特別規則)や行政指導通達に基づく安全衛生教育、就業制限に係る資格教育が漏れないよう社内の専門チームや安全衛生委員会で検討している	4	
		教育訓練に係る重点実施事項を決める際に、法令(特に労働安全衛生法の特別規則)や行政指導通達に基づく安全衛生教育、就業制限に係る資格教育が漏れないよう安全衛生の主管部署と担当者で検討している	3	
		安全衛生の主管部署と担当者が法令と過去の経験を頼りに教育訓練に係る重点実施事項を決めている	2	
		安全衛生の主管部署と担当者が前年の教育訓練に係る重点実施事項をほぼそのまま取り入れている	1	
		教育訓練計画に取り入れる重点実施事項について検討していない	0	
6.3	リスクアセスメント実施担当者に対する能力付与研修、緊急時の処置訓練も計画されているか	リスクアセスメント実施担当者に対する能力付与研修と緊急時の処置訓練について具体的な計画がある	4	
		リスクアセスメント実施担当者に対する能力付与研修と緊急時の処置訓練について概略の計画がある	3	
		リスクアセスメント実施担当者に対する能力付与研修は計画があるが、緊急時の処置訓練は検討中である	2	
		リスクアセスメント実施担当者に対する能力付与研修と緊急時の処置訓練のいずれも検討中である	1	
		リスクアセスメント実施担当者に対する能力付与研修と緊急時の処置訓練のいずれも検討していない	0	
6.4	教育訓練を受けた管理者、担当者その他の従業員は自らの職責に応じた知識と能力を習得し、職場の安全衛生活動の推進に役立っているか	教育訓練を受けた管理者、担当者その他の従業員(以下「教育訓練を受けた者」という)は自らの職責に応じた知識と能力を十分習得し、職場の安全衛生活動の推進にほぼ全員が役立っている	4	
		教育訓練を受けた者は自らの職責に応じた知識と能力ほぼ分習得し、職場の安全衛生活動の推進に相当数の者が役立っている	3	
		教育訓練を受けた者は自らの職責に応じた知識と能力をある程度習得し、職場の安全衛生活動の推進に概ね半数の者が役立っている	2	
		教育訓練を受けた者は自らの職責に応じた知識と能力をある程度習得し、職場の安全衛生活動の推進に時には役立っている	1	
		教育訓練を受けた者のほとんどが職場の安全衛生活動の推進に役立っていない	0	
6.5	教育訓練計画の実施状況の評価とその結果に基づく計画の見直しは行われているか	重点実施事項ごとに詳細な達成度評価を行い、次年度の教育訓練計画の見直しに活かしている	4	
		重点実施事項ごとに概ね達成度評価を行い、次年度の教育訓練計画の見直しに活かしている	3	
		重点実施事項のいくつかは達成度評価を行い、次年度の教育訓練計画の見直しに活かしている	2	
		達成度評価は行っていないが、担当者の判断により次年度の新たな教育訓練計画を立てている	1	
		達成度評価とそれに基づく教育訓練計画の見直しのいずれも行っていない	0	

7 システムの評価・監査とシステムの見直し		評価点	得点	
7.1	システムの有効性についての評価を実施し、その結果はシステムの見直しと継続的改善に活かされているか	システムの有効性について具体的基準に基づいて定期的に評価し、その結果はシステムの見直し手順によって直ちに継続的改善に活かされている	4	
		システムの有効性について定期的に評価し、その結果はシステムの見直しと継続的改善に活かされている	3	
		システムの有効性について評価し、その結果はシステムの見直しに活かされている	2	
		システムの有効性についての評価は災害や事故が起こったときのみを実施している	1	
		システムの有効性についての評価は実施していない	0	
7.2	安全衛生計画の実施結果(達成度)についての評価結果はシステムの見直しと継続的改善に活かされているか	実施結果(達成度)について具体的基準に基づいて定期的に評価し、その結果はシステムの見直し手順によって直ちに継続的改善に活かされている	4	
		実施結果(達成度)について定期的に評価し、その結果はシステムの見直しと継続的改善に活かされている	3	
		実施結果(達成度)を評価し、その結果はシステムの見直しに活かされている	2	
		実施結果(達成度)の評価は、災害や事故が起こったときのみを実施している	1	
		実施結果(達成度)の評価は実施していない	0	
7.3	システム監査を実施し、その結果はシステムの見直しと継続的改善に活かされているか	システム監査は第三者の立場の者が具体的基準に基づいて定期的に実施し、その結果はシステムの見直し手順によって直ちに継続的改善に活かされている	4	
		システム監査は第三者の立場の者が定期的に実施し、その結果はシステムの見直しと継続的改善に活かされている	3	
		システム監査結果は、システムの見直しに活かされている	2	
		システム監査は災害や事故が起こったときのみを実施している	1	
		システム監査は実施していない	0	
7.4	システムの評価・監査の結果に対して、システム運用担当部門、安全衛生委員会などの関係者から意見を聴取しているか	システムの評価・監査結果に対して、システム運用担当部門、安全衛生委員会委員などほぼ全ての関係者が協議に参加している	4	
		システムの評価・監査結果に対して、システム運用担当部門、安全衛生委員会委員などかなり多くの関係者が協議に参加している	3	
		システムの評価・監査結果に対して、システム運用部門と安全衛生委員会が協議に参加している	2	
		システムの評価・監査結果の検討は、システム運用担当部門で実施している	1	
		システムの評価・監査結果に対する意見聴取は実施していない	0	
7.5	システムの運用・実施結果が定められた書式によって記録されているか	システムの運用・実施結果について、具体的に定められた基準(書式・保管期間・記録方法など)に基づいて、ほぼ全文書が記録されている	4	
		システムの運用・実施結果について、書式に基づいてかなり多くの文書が記録されている	3	
		システムの運用・実施結果について、書式は定められていないがかなり多くの文書が記録されている	2	
		システムの運用・実施結果について、書式はあるが記録はほとんどされていない	1	
		システムの運用・実施結果について記録されていない	0	

\* (評価点の合計) × 100 / 140 が60点以上あれば概ね良とします。 ( ) × 100 / 140 = 点